

各事務事業に対する中間とりまとめ・見解

交通局

事務事業番号	事務事業名 (新) → 21年度からの事業 (区) → 各区での実施事業 (相談、申請受付等)	事務事業内容	終了 年度	事業の 対象者 (該当するもの 3つまで)	市が関与する 必要性	実施主体の妥 当性	市民 協働	事務事業 の分類 (経営方針番号)	見直し 計画	自己事業仕分け の判定	運営方法 (該当に○)				21年度予算 (単位:千円)	21年度 従事職員数(21.5.1)					PTの見解  あくまで中間とりまとめとしての見解です。 分類・記号の説明は「点検の視点ごとの 分類」をご覧ください。				
											直 営	出 資 団 体 委 託	民 間 委 託	補 助 金 支 出		そ 他	1号	2号	3号	そ 他		計	再 任 用 ・ 非 常 勤		
31001	自動車運送事業	本市域及びその周辺地域にわたり、バスによる交通の便益を提供している。 ・市民や利用者の方々に安心してご利用いただける移動手段として、バスによる安全で快適で便利で環境にやさしい輸送サービスの提供を行っている。	1	ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1 A-4	ア.短期	e市(要改善)	○	○	○	—	—	12,879,780	202.0	851.0			1,053.0		ウー1 社会経済情勢の変化等に照らしてニーズとの整合性の再検証が必要なもの		
31002	高速鉄道事業	本市域及び周辺地域にわたり、鉄軌道による交通の便益を提供している。 ・高速鉄道は、高速性・定時性に優れていること、限られた都市空間を有効に活用できること、交通渋滞による都市機能の低下等に対処できることなどから、バスとのネットワークの効果を発揮しながら、本市における必要不可欠な都市基盤施設として運営を行っている。	1	ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1 A-4	イ.中期	e市(要改善)	○	○	○	—	—	102,088,498	2,896.0	3,033.0	6.0		5,935.0		キ 引き続き改善しながら実施するもの		
31003	ノンステップバスの増車	「バリアフリー法」の趣旨を踏まえつつ、平成15年2月に策定した「市営交通バリアフリー計画」に基づき、ノンステップバスの導入に取り組む。	23	0	ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1 A-4 C	1208	ア.短期	e市(要改善)	○	—	○	—	—	—	—	—	1,970,814	31001に含まれる			イ 平成22年度もしくは平成23年度をもって廃止・収束する事業
31004	バス車両の低公害化の継続的推進	「大阪市自動車公害防止計画」を引き継ぎ、平成19年2月に新たに策定された「大阪市自動車交通環境計画」に基づき、市バス車両の低公害化に取り組む。	25	0	ソ	hその他	10その他	A-3	A-1 A-4	2102	イ.中期	e市(要改善)	○	—	○	—	—	—	—	—	※31003に含まれる	31001に含まれる			キ 引き続き改善しながら実施するもの

事務事業番号	事務事業名 (新) → 21年度からの事業 (区) → 各区での実施事業 (相談、申請受付等)	事務事業内容	終了		事業の対象者 (該当するもの3つまで)	市が関与する必要性	実施主体の妥当性	市民協働	事務事業の分類 (経営方針番号)	見直し計画	自己事業仕分けの判定	運営方法 (該当に○)				21年度予算 (単位:千円)	21年度 従事職員数(21.5.1)					PTの見解 あくまで中間とりまとめとしての見解です。 分類・記号の説明は「点検の視点ごとの分類」をご覧ください。
			年度	無し								直営	出資 団体 委託	民間 委託	補助 金 支出		その他	1号	2号	3号	その他	
31005	バスロケーションシステムの整備	市バスを便利で利用しやすい交通機関とするために、停留所におけるバスの接近状況や発車時刻を案内するためのシステムを整備する	1		ソ	hその他	10その他	A-3	F		イ.中期	e市(要改善)	○	○		152,699	31001に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31006	バス停留所施設の整備	市バスを便利で利用しやすい交通機関とするためには、快適にバス待ちできる環境づくりも重要なサービスと考え、平成20年度末現在、標識数で約3,000箇所あるバス停留所において、日除けテントやバスシェルターといった上屋や、電照式標識など停留所施設の設置を行っている。	1		ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1	1209	イ.中期	e市(要改善)	○	○		0	31001に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31007	バス車両機器等更新	サービスを安定的に提供するため、老朽化の進んだバス車載機器の代替を行う。	1		ソ	b生活水準確保	10その他	C-3	F		イ.中期	e市(要改善)	○	○		0	31001に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31008	地下鉄駅舎のエレベーターの整備	「ホームから地上まで」及び「地下鉄路線間での乗換経路」等の移動円滑化を図るため、地下鉄駅にエレベーターを設置する	22	0	ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1 A-4 C	1205	ア.短期	e市(要改善)	○	○		3,308,164	31002に含まれる					イ 平成22年度もしくは平成23年度をもって廃止・収束する事業
31009	地下鉄駅に可動式ホーム柵を設置	ホームからの転落や列車との接触を防止するため、地下鉄長堀鶴見緑地線及び千日前線の全駅に可動式ホーム柵を設置する。	1		ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1 A-4	1102	ウ.拡充	f市(事業規模拡大)	○	○		1,184,106	31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31010	駅施設整備	お客さまに、安全、快適に地下鉄をご利用して頂けるよう、ホーム、コンコース、トイレなどのリニューアルによる駅舎の改良を行う。	1		ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1	1203	イ.中期	e市(要改善)	○	○		3,956,337	31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31011	車両に車いすスペースを整備	地下鉄・ニュートラム車両に車いすスペースを設置し、安全・快適な移動、乗車中の安定した居住性を確保する。そして、より一層の交通のバリアフリー化を目指す。(身体障害者の自立生活を支援する。)	22	0	ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1 A-4 C	1206	ア.短期	e市(要改善)	○	○		35,712	31002に含まれる					イ 平成22年度もしくは平成23年度をもって廃止・収束する事業
31012	車両に車内案内表示装置を整備	地下鉄及びニュートラム利用者の利便性向上、並びに聴覚障害者に対する交通のバリアフリー化を図るため、地下鉄及びニュートラムの車内において、列車の行先、次にとまる駅名および乗換等、列車の運行に関する案内情報を文字で提供できる、車内案内表示装置の設置に取り組んでいる。	25	0	ソ	b生活水準確保	10その他	A-3	A-1 A-4 C	1207	イ.中期	e市(要改善)	○	○		478,734	31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31013	車両改造(その他)	地下鉄・ニュートラムの乗客に対して、安全、便利で快適な輸送サービスを提供するため、製造後約20年を経過した車両の内外装をリニューアルする。	1		ソ	hその他	10その他	A-3	F		イ.中期	e市(要改善)	○	○		3,974,909	31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31014	業務機械化	券売機・自動改札機等駅務機器の更新	1		ソ	b生活水準確保	10その他	C-3	F		イ.中期	e市(要改善)	○	○		2,647,754	31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの

事務事業番号	事務事業名 (新) → 21年度からの事業 (区) → 各区での実施事業 (相談、申請受付等)	事務事業内容	終了		事業の対象者 (該当するもの3つまで)	市が関与する必要性	実施主体の妥当性	市民協働	事務事業の分類 (経営方針番号)	見直し計画	自己事業仕分けの判定	運営方法 (該当に○)				21年度予算 (単位:千円)	21年度 従事職員数(21.5.1)					PTの見解 あくまで中間とりまとめとしての見解です。 分類・記号の説明は「点検の視点ごとの分類」をご覧ください。	
			年度	無し								直営	出資 団体 委託	民間 委託	補助 金 支出		その他	1号	2号	3号	その他		計
31015	地下鉄駅の火災対策設備の整備	地下駅115駅を、「鉄道に関する技術上の基準を定める省令等の解釈基準」に基づき平成25年度までに火災対策設備の整備を行う。	25	0	ソ	b生活水準確保	10その他	C-3	A-1 A-4 C	1104	イ.中期	e市(要改善)	○	○	○	○	2,578,681	31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31016	鉄道用電気設備の改良	地下鉄・ニュートラムを安全・正確・快適に運行できるように、変電所をはじめとする数多くの電気施設が設置されている。本事業では、これらの電気施設で使用されている機器の老朽化による取り替えや、駅舎をより快適に利用できるための冷房や、列車に異常事態を通報することができる非常停止合図器の整備、お客様に列車の案内をする旅客案内表示装置の可変表示化などを行う。また、高効率照明器具など、消費電力の少ない電気機器を採用することにより、省エネルギーを図る。		1	ソ	b生活水準確保	10その他	C-3	A-1	1106 2105	イ.中期	e市(要改善)	○	○	○	○	14,931,247	31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
31017	市営交通機関利用促進PRポスター	市営交通事業のサービス改善、安全対策、制度等を紹介するとともに、乗車マナー等の啓発を行うことにより、市営交通機関が安全・便利・快適なものであることをPRするためのポスター制作業務。		1	ソ	f魅力を高める	2企画立案	A-3	F		ウ.拡充	f市(事業規模拡大)	○	○	○	○	※31001、31002に含まれる	31001、31002に含まれる					カ 事業仕分けでの指摘や意見を受けて、見直しを検討すべきもの
31018	ホストコンピュータおよびネットワーク運用管理事務事業	バス運行管理システム、出勤管理システム等ホストコンピュータ上で稼働する各システム、オープンシステム、総合情報ネットワークシステム及びそれらに接続する各種情報システムの運用管理を行う。		1	内部	g内部業務	6内部業務	C-1	E		ア.短期	f市(事業規模拡大)	○	○	○	○	※31001、31002に含まれる	31001、31002に含まれる					キ 引き続き改善しながら実施するもの
計		18件															150,187,435	3,098.0	3,884.0	6.0	0.0	6,988.0	